

校長室より

令和 4年7月29日
校長 植野 博之



大変暑い日々が続いています。1学期も終わり、夏休みに入りました。

全国的にも、和歌山県でも第7波のコロナが大流行して、いまだ収まる気配が感じられない状況ですね。本校でもコロナ対応として、7月19日及び20日を急遽、臨時休業とさせていただきました。

7月25日の全校登校日には、二学部（通学生）は終業式をして、一学期の節目とさせていただきました。一学部は、コロナ対応で、7月、8月の4日間の登校日は中止となりました。

この間、ご家庭にもコロナ対応等で様々なご協力いただき、本当にありがとうございました。

9月1日（木）に予定していた始業式は、今年度は授業保障も含めて、8月30日（火）に変更させていただきました。この夏も感染対策をしながらの生活ですが、皆さんも何より体調等お大事にしてください。

またコロナに関することも含め、何かありましたら学校までご連絡ください！



教育と福祉の連携会議

7月26日（火）、教育と福祉の連携会議を本校支援部主催で実施しました。

日高地方を中心に保健師、児童発達支援センター、放課後ディサービスの方々、幼稚園・保育園、小学校、中学校、高等学校、支援学校の教職員や市町村教育委員会の方々等 約30名が参加されました。コロナ禍における感染対策も含め、ズームで繋ぎながら、4つのグループに別れ、架空の事例を元に協議等しました。各機関の連携や実態把握や支援方法等について、熱心に意見が交わされました。

総括では、発達障害者センターポラリスの田中資則氏に各グループ協議の様子を見ていただいた後、総括をしていただきました。在学中や卒業後も含め、周囲の支援と共に本人の自己理解を、どう高めていけるかも大切な視点であること、ナチュラルサポートからコンサルサポート、そしてオーダーサポートへ繋がられるよう関係機関が連携して支援していければと総括していただきました。互いに顔を合わせられた関係の中で、支援を必要とする子供を地域で支えていき、今後の連携に繋がってほしいと思います。

グループ協議の様子



ポラリス 田中資則氏
より総括

